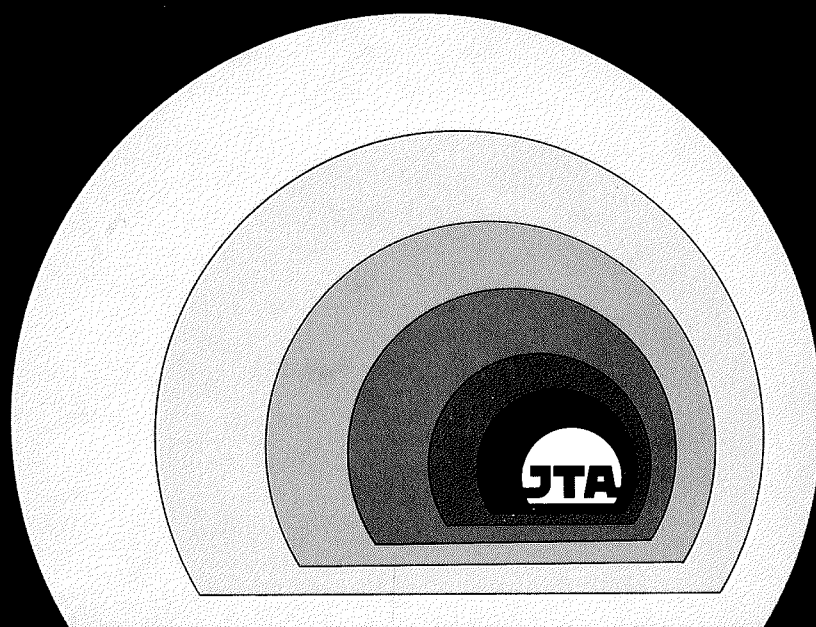


設立 10 周年 記念
10th Anniversary Edition

日本におけるトンネル工事の現況
TUNNELLING ACTIVITIES IN JAPAN,
1985



(社)日本トンネル技術協会

JAPAN TUNNELLING ASSOCIATION

目 次

序 文

概 況

1. 日本トンネル技術協会の生いたち…………… 1
2. 日本におけるトンネル建設の背景と展望…………… 3
3. 日本の地形地質とトンネル技術の特色…………… 4
4. 研究開発の動向…………… 7

トンネル工事の現況

1. 道路トンネル…………… 8
2. 鉄道トンネル……………14
3. 地下鉄道トンネル……………22
4. 地下街……………30
5. 上下水道トンネル……………32
6. 農業用トンネル……………34
7. 電力用トンネル……………36
8. 通信用トンネル……………38
9. 地下貯蔵施設……………40
10. 海外工事……………42
11. 建設業者……………44
12. 建設コンサルタント……………46
13. 建設機械製造業……………47

日本におけるトンネル工事の現況

1985年版の出版に当って



㈱日本トンネル技術協会
会長 尾之内 由紀夫

このたび、日本トンネル技術協会はその設立10周年記念事業の一環として、本書“日本におけるトンネル工事の現況”の第3版を、和文英文両方により出版し、国内国外の多数のトンネル関係者の方々にお届けすることとなったことは、まことに喜びに堪えぬところであります。

本書の初版は、ITA第1回総会ならびにJTA発足を記念して、昭和50年に刊行され、第2版は5年後の昭和55年に、その後の目覚ましいトンネル工事の発展を取入れて刊行されました。

今回はさらにそれより5年を経過し、国内の公共工事の様相などに色々の変化も見られるものの、JTAは順調に発展して迎えた10周年の記念事業としての出版であります。

今回は、従前と趣をかえて、より多くの方々に、より気易く手に取り、読んでいただけるようにしたつもりであります。従って詳しいところは、この頃各事業者や企業等が立派なパンフレット等を作っておられるので、そちらを御覧いただくようお願いすることになります。

本書がこの刊行の趣旨に沿って、国内の皆様のご共通の理解に役立ち、あるいは国外の多くの方々の日本のトンネル事情理解のための緒となれば幸いです。

お忙しい中を、本書の取まとめに当られた国際委員会の委員各位、ならびに協会事務局の方々に厚く御礼申し上げます。

昭和60年5月